

1

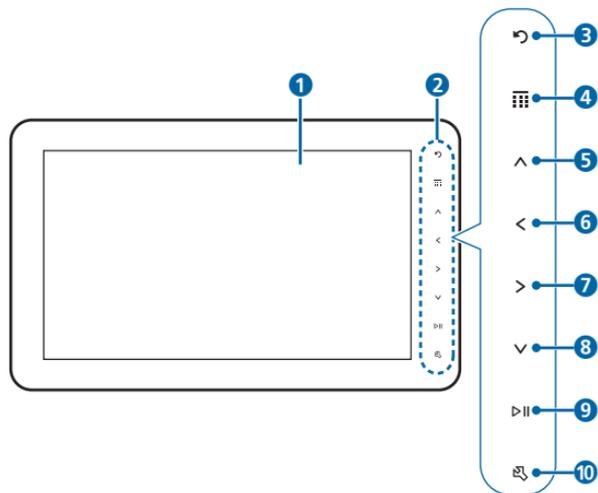
準備／基礎知識

- 各部の名称と機能 P.1-2
 - 本体 P.1-2
 - スタンド棒を取り付ける P.1-4
- 電源を入れる／切る P.1-5
 - PhotoVision ACアダプタを接続する P.1-5
 - 電源を入れる P.1-5
 - 電源を切る P.1-6
- 機能の呼び出しかた P.1-7
 - 機能一覧画面を表示する P.1-7
 - メニューを表示する P.1-8
- 日付／時刻の設定 P.1-9
 - 日付／時刻を設定する P.1-9
 - カレンダー／時計を表示する P.1-12
- その他の基礎知識 P.1-16
 - 自分の電話番号や電波状態を確認する P.1-16
 - 画面の明るさを調節する P.1-17
 - 自動的にディスプレイを点灯させる P.1-18
 - 自動的にディスプレイを消灯させる P.1-19
 - タイマー設定のスケジュールを変更する ... P.1-21
- メモ리카ードを利用する P.1-22
 - メモ리카ードの取り扱いについて P.1-22
 - メモ리카ードを取り付ける／取り外す P.1-23
 - メモ리카ードに保存された画像を見る P.1-24
- USIMカードのお取り扱い P.1-25
 - USIMカードをご利用になる前に P.1-25
- USIMカードの取り付け／取り外し P.1-26
 - USIMカードを取り付ける P.1-26
 - USIMカードを取り外す P.1-26

各部の名称と機能

本体

■ 前面



① ディスプレイ

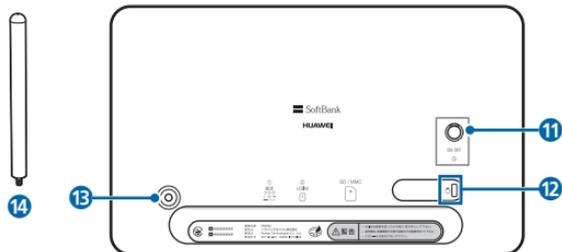
② タッチキー

指で軽く触れて（タッチ）操作します。操作ができるときは、各キーが点灯します。

- タッチキーの消灯時は、いずれかのタッチキーにタッチすると、点灯して操作できる状態になり、画面には操作ガイドが表示されます（▶ P.13-5）。

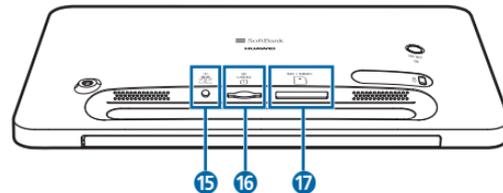
| | スライド表示中の操作 | メニュー／機能一覧画面表示中の操作 |
|---|-----------------------|--------------------------|
| ③ | 画像を反時計方向に回転します。 | 前の画面に戻ります。 |
| ④ | 機能一覧画面を表示します。 | 機能一覧画面を表示します。 |
| ⑤ | スライドの表示方法を切り替えます。 | 選択枠を移動します。 設定値を変更します。 |
| ⑥ | 前の画像を表示します。 | |
| ⑦ | 次の画像を表示します。 | |
| ⑧ | スライドの表示方法を切り替えます。 | |
| ⑨ | 画像のスライド表示を一時停止／再生します。 | 設定値を保存します。 |
| ⑩ | メニューを表示／非表示します。 | 使用しません。 |

■ 背面



- 11 電源ランプ／電源ボタン
電源の入／切をします (▶ P.1-5)。
電源が入っているときに点灯します。
- 12 セキュリティスロット
- 13 スタンド棒取付口
スタンドを取り付けます (▶ P.1-4)。
- 14 スタンド棒
(▶ P.1-4)

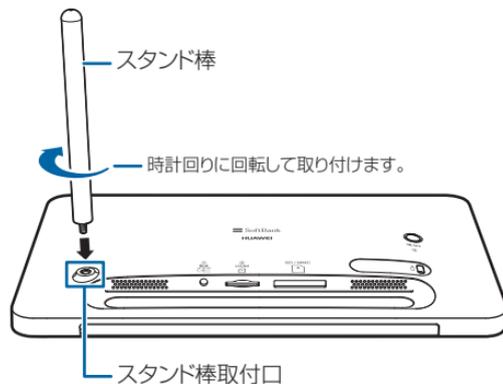
■ 底面



- 15 電源プラグ差込口
付属のPhotoVision ACアダプタを接続します (▶ P.1-5)。
- 16 USIMカードスロット
USIMカードを取り付けます (▶ P.1-26)。
- 17 メモリカードスロット
SDメモリカード (SDHCメモリカード含む) または
MMC (MultiMediaCard) を取り付けます (▶ P.1-23)。

スタンド棒を取り付ける

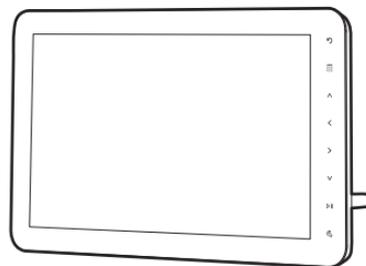
スタンド棒をスタンド棒取付口に固定します。



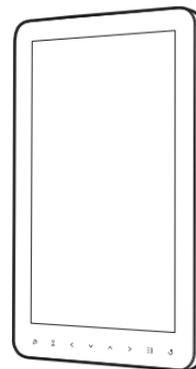
ⓘ ご注意

- スタンド棒をつけた状態で、本機に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。

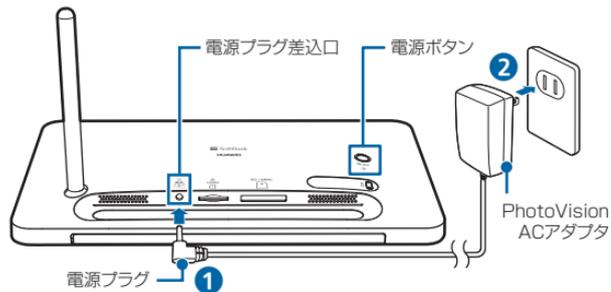
■ 横向きに置く場合



■ 縦向きに置く場合



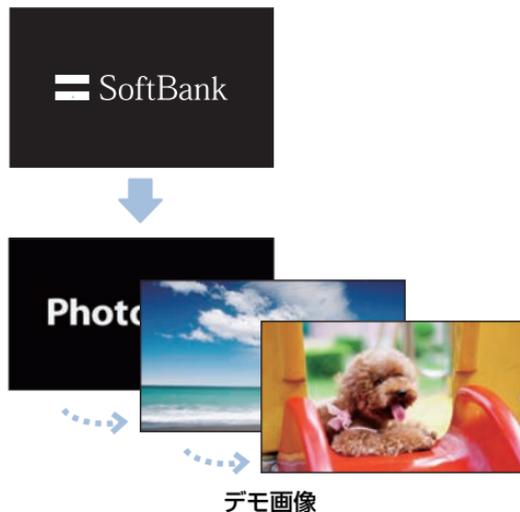
PhotoVision ACアダプタを接続する



- 1 付属のPhotoVision ACアダプタの電源プラグを、本機底面の電源プラグ差込口に差し込む (1)
- 2 PhotoVision ACアダプタのプラグを、コンセントに差し込む (2)

電源を入れる

- 1 背面の電源ボタンを約1秒以上押す
電源が入ると起動画面が表示され、続いて本機に保存されている画像が自動的に切り替わって表示されます (スライド表示)。



電源を入れる／切る

お知らせ

- お買い上げ時は、電源を入れるとデモ画像がスライド表示されます。メールで受信した画像やメモ리카ードの画像を表示させると、デモ画像は表示されなくなります。

電源を切る

1 背面の電源ボタンを約2秒以上押す

終了画面が表示され、電源が切れます。

- しばらく使用しない場合は、PhotoVision ACアダプタをコンセントから外してください。



ご注意

- メール受信中は、電源ボタンを押しても電源が切れない場合があります。

使いこなしチェック!

- 設定した時刻に自動的にディスプレイを点灯／消灯するには (▶ P.1-18)

機能一覧画面を表示する

本機の設定を変更したり、保存されている画像を見たりするときは、タッチキーの  をタッチして機能一覧画面を表示し、項目を選択します。

 または  をタッチしてカーソルを移動し、 をタッチするとカーソルの位置の項目を選択できます。

例) 画像のスライド表示中に機能一覧画面から「メール一覧画面」を呼び出す場合

1 スライド表示中→

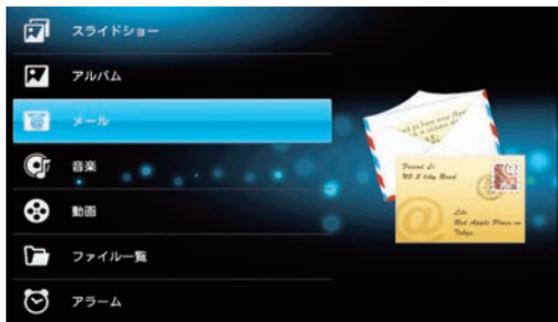
機能一覧画面が表示されます。



機能一覧画面

2 / で「メール」を選択→

メール一覧画面が表示されます。



メール一覧画面

機能の呼び出しかた

メニューを表示する

表示中の画面やファイルの設定をするときは、タッチキーの  をタッチしてメニューを表示し、項目を選択します。

例) 画像のスライド表示中に機能一覧画面から「メール」の「新着メール受信」を呼び出す場合

1 スライド表示中→

機能一覧画面が表示されます。



機能一覧画面

2  /  で「メール」を選択→

メール一覧画面が表示されます。

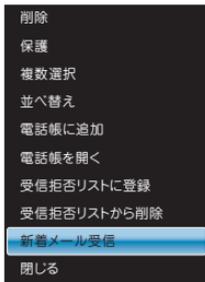


メール一覧画面

3  →  /  で「新着メール受信」を選択
→ 

 または  をタッチしてカーソルを移動し、 をタッチするとカーソルの位置の項目を選択できます。

- メニュー表示を終了させるときは  または  をタッチします。



日付／時刻を設定する

本機のカレンダー機能や時計機能の日時を正しく表示させるためには、日付／時刻を設定します。設定方法には、「自動補正」と「手動補正」の2つの方法があります。

日付／時刻を自動補正で設定する

1 スライド表示中 →  →  /  → 「設定」
→ 

設定画面が表示されます。



日付／時刻の設定

- 2  /  で「基本設定」を選択

基本設定画面が表示されます。

- 3  /  で「日時設定」を選択 →  / 

カーソルが「自動補正」に移動します。



日時設定画面

- 4  をタッチ

 をタッチすることにより、「On」と「Off」が変わります。

※お買い上げ時は「On」に設定されております。

日付／時刻を手動で設定する

例) 2011年9月10日 午前8時30分に設定する場合

- 1 スライド表示中 →  →  /  → 「設定」
→ 

設定画面が表示されます。



設定画面

- 2   で「基本設定」を選択 → 

基本設定画面が表示されます。

- 3   で「日時設定」を選択 →  

カーソルが「自動補正」に移動します。

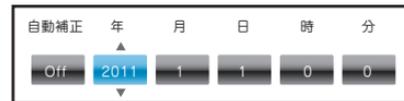


日時設定画面

- 4  をタッチ

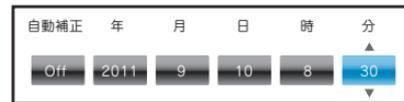
 をタッチすることにより、「On」と「Off」が変わります。手動補正を設定する場合は、「Off」にします。

- 5   で「年」欄へ移動 →   で「2011」を選択



- 6   で「月」欄へ移動 →   で「9」を選択

以降、同様な操作で「日」を「10」、「時」を「8」、「分」を「30」に設定します。



- 7 各欄の数値を設定 → 

日付／時刻の設定が完了します。

■ 日付／時刻の設定を中止する場合

 をタッチします。

日付／時刻の設定

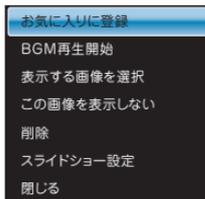
カレンダー／時計を表示する

スライド表示中の画面の左側にカレンダーまたは時計を表示することができます（日付／時刻を設定する▶ P.1-9）。

カレンダーを表示する

1 スライド表示中→

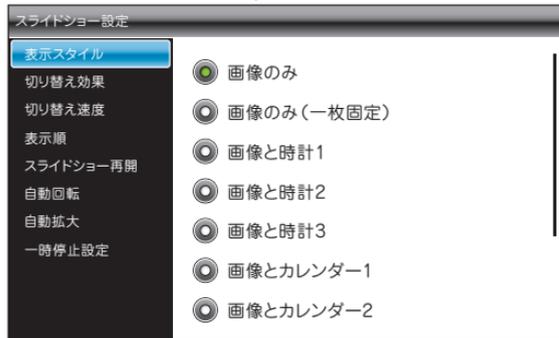
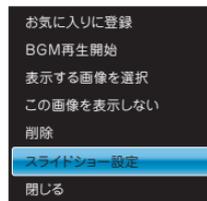
メニュー画面が表示されます。



メニュー画面

2  /  で「スライドショー設定」を選択→

スライドショー設定画面が表示されます。



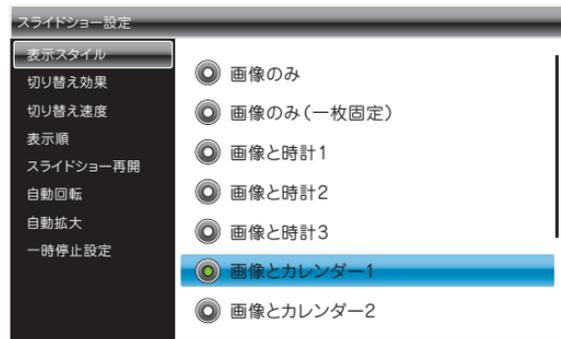
スライドショー設定画面

- 3  /  で「表示スタイル」を選択→ / 

選択枠が設定画面に移動します。

- 4  /  で「画像とカレンダー 1」を選択→

「画像とカレンダー 1」が選択されます。



表示スタイル設定画面

- 5  →  → スライドショーに戻る
カレンダーが表示されます。



画像とカレンダー 1 画面

■ 画像だけの表示に戻す場合

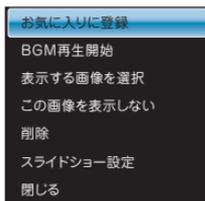
手順4で「画像のみ」を選択→ をタッチします。

i お知らせ

- スライド表示中に  /  をタッチしても、表示スタイルを変更できます。

時計を表示する

- 1 スライド表示中→
メニュー画面が表示されます。

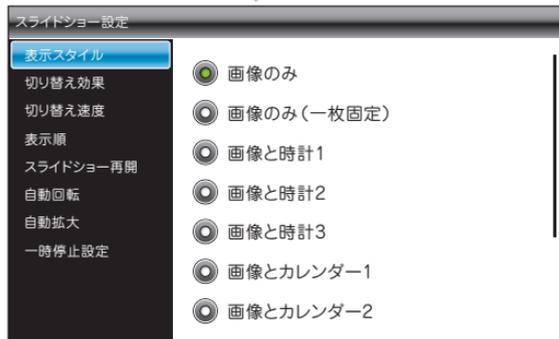
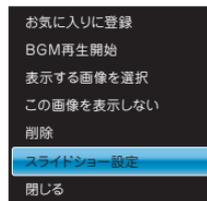


メニュー画面

- 2 /で「スライドショー設定」を選択→



スライドショー設定画面が表示されます。

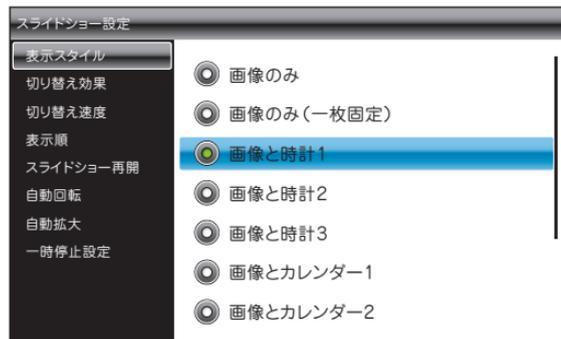


スライドショー設定画面

- 3  /  で「表示スタイル」を選択→ / 

選択枠が設定画面に移動します。

- 4  /  で「画像と時計1」を選択→
- 「画像と時計」が選択されます。



表示スタイル設定画面

- 5  →  → スライドショーに戻る
時計が表示されます。



画像と時計 1 画面

■ 画像だけの表示に戻す場合

手順4で「画像のみ」を選択→ をタッチします。

お知らせ

- スライド表示中に  /  をタッチしても、表示スタイルを変更できません。

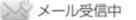
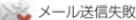
自分の電話番号や電波状態を確認する

画像のスライド表示中にをタッチすると、メニューのほかに本機の電話番号やメールアドレス、電波状態などを確認することができます。

画面の上部には、設定状態を確認できるアイコンが表示されます。

1 スライド表示中→



| | | | |
|---|-----------------------|----|---|
| 1 | メモ리카ード (▶ P.1-24) | 9 | 未読緊急速報メールあり (▶ P.8-3) |
| 2 | 着信音 消音 (▶ P.13-13) | 10 | メッセージボード (▶ P.2-4) |
| 3 | BGM再生中 (▶ P.3-2) | 11 | あんしんメール (▶ P.12-1) |
| 4 | アラーム設定 (▶ P.10-2) | 12 | 電波状態表示  |
| 5 | 未読メールあり (▶ P.2-2) | 13 | 本機の電話番号 メールアドレス |
| 6 | 未受信メールあり (▶ P.2-7) | |  メール受信中  メール送信中 |
| 7 | 警告マーク (▶ P.15-2) | |  メール受信失敗  メール送信失敗 |
| 8 | ディスプレイ点灯設定 (▶ P.1-18) | |  メール受信成功  メール送信成功 |

ご注意

- ソフトウェアを初期化 (▶ P.14-2) した後、メールアドレスが表示されない場合があります。そのような場合は、パソコンから My SoftBank にアクセスしてアドレス確認メールの送信を行ってください。(▶ P.14-4)

画面の明るさを調節する

ディスプレイの明るさを3段階に調節できます。

- 1** スライド表示中→→/→「設定」
→
- 設定画面が表示されます。

- 2** /で「基本設定」を選択→
- 基本設定画面が表示されます。



設定画面

- 3** /で「画面の明るさ」を選択→/

- 選択枠が設定画面に移動します。



画面の明るさ設定画面

- 4** /で明るさを選択→
- 設定が完了します。

自動的にディスプレイを点灯させる

タイマー設定で時刻を指定して、本機のディスプレイを自動的に点灯させることができます。

例) 点灯時刻を午前7時30分する場合

- 1 スライド表示中→→/→「設定」
→

設定画面が表示されます。

- 2 /で「タイマー設定」を選択→

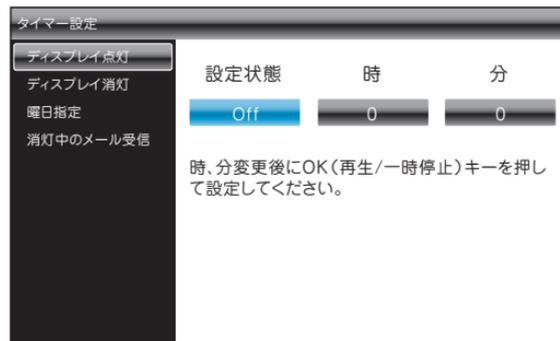
タイマー設定画面が表示されます。



設定画面

- 3 /で「ディスプレイ点灯」を選択→
/

選択枠が設定画面「設定状態」に移動します。



ディスプレイ点灯設定画面

- 4 「設定状態」で「Off」が選択されている状態で

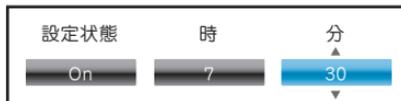

表示が「On」に変わります。



On→ディスプレイ点灯が設定されています。

Off→ディスプレイ点灯は設定されていません。

- 5**  /  で選択枠を「時」に移動
 /  で時間を「7」に設定します。
 時間を設定したら、 で選択枠を「分」に移動します。
 /  で分を「30」に設定します。
 設定が完了したら、 をタッチします。



■ タイマー設定を無効にする場合

 /  で「設定状態」を選択→ をタッチして「Off」にします。

お知らせ

- タイマー設定によってディスプレイが消灯しているときは、電源ランプが点灯します。
- 手でディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押します。

ご注意

- 消灯中はタッチキー操作もできなくなります。

自動的にディスプレイを消灯させる

タイマー設定で時刻を指定して、本機のディスプレイを自動的に消灯させることができます。

例) 消灯時刻を午後10時30分に設定する場合

- 1** スライド表示中→ →  /  → 「設定」→

設定画面が表示されます。

- 2**  /  で「タイマー設定」を選択→

タイマー設定画面が表示されます。



設定画面

- 3  /  で「ディスプレイ消灯」を選択 →  /  /  / 

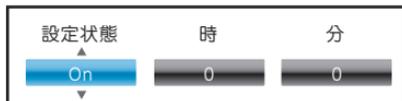
選択枠が設定画面「設定状態」に移動します。



ディスプレイ消灯設定画面

- 4 「設定状態」で「Off」が選択されている状態で 

表示が「On」に変わります。



On → ディスプレイ消灯が設定されています。

Off → ディスプレイ消灯は設定されていません。

- 5  /  で選択枠を「時」に移動
 /  で時間を「22」に設定します。
 時間を設定したら、 で選択枠を「分」に移動します。
 /  で分を「30」に設定します。
 設定が完了したら、 をタッチします。



■ タイマー設定を無効にする場合

-  /  で「設定状態」を選択 →  をタッチして「Off」にします。

i お知らせ

- ・タイマー設定によってディスプレイが消灯しているときは、電源ランプが点灯します。
- ・手でディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押します。

!! ご注意

- ・消灯中はタッチキー操作もできなくなりますが、メールを受信した後、一定時間はタッチキー操作が可能です。

タイマー設定のスケジュールを変更する

ディスプレイ点灯および消灯のスケジュールを曜日単位で変更します。

- 1 スライド表示中 →  →  → 「設定」
→ 

設定画面が表示されます。

- 2  で「タイマー設定」を選択 → 

タイマー設定画面が表示されます。



設定画面

- 3  /  で「曜日指定」を選択 →  / 

設定画面に選択枠が移動します。



曜日指定設定画面

 /  で設定を選択して  をタッチします。
曜日を指定する場合は、「曜日指定」を選択します。



「曜日指定」画面が表示され、／で曜日を選択して をタッチします。曜日は複数選択することができます。

設定が完了したら、 で「決定」を選択して タッチします。

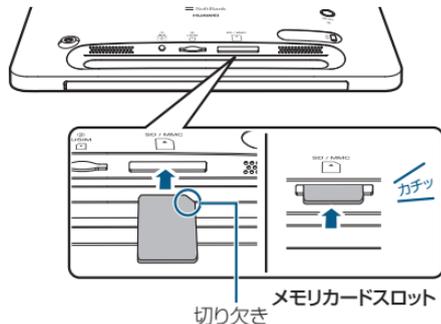
メモ리카ードの取り扱いについて

本機では市販の2GバイトまでのSDメモ리카ード、32GバイトまでのSDHCメモ리카ード、および2GバイトまでのMMC (MultiMediaCard) の各メモ리카ードに対応しています (2011年9月現在)。

- 市販のメモ리카ードを使用する場合は、まずパソコンでフォーマット (初期化) してください。
対応フォーマット: FAT/FAT32
- 本機で対応しているメモ리카ードを使用してください。本機で対応していないメモ리카ードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けないでください。メモ리카ードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- メモ리카ードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。
- データの読み込み中や書き込み中は、絶対にメモ리카ードを取り外したり電源を切ったりしないでください。
- microSD™/miniSD™メモ리카ードをお使いの場合は、変換アダプタが必要です。

メモリーカードを取り付ける／取り外す

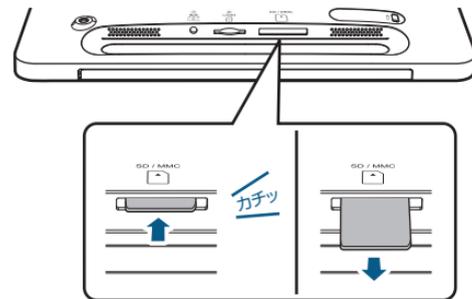
メモリーカードを取り付ける



- 1 本機の底面を正面に向け、切り欠き部分の向きに注意してメモリーカードスロットに差し込む「カチッ」と音がするまで、ゆっくり差し込んでください。
 - メモリーカードは、本機の電源が入っているときに取り付けてください。

メモリーカードを取り外す

- 1 メモリーカードの見える部分を指で軽く押し込む
指を離すと、メモリーカードがメモリーカードスロットから少し出てきます。



- 2 メモリーカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ご注意

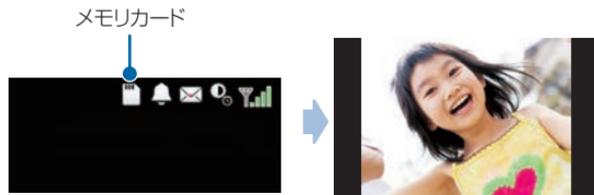
- メール受信時にメモリーカードを取り外さないでください。本機のメモリの空き容量が少ないときなどに、受信した画像を保存できない場合があります。

メモ리카ードを利用する

メモ리카ードに保存された画像を見る

1 スライド表示中に画像が保存されているメモ리카ードを本機に取り付ける

メモ리카ードが正しく取り付けられると、メモ리카ードマークが表示され、メモ리카ード内の画像が自動的にスライド表示されます。



i お知らせ

- 本機のメモリの空き容量が少ないときにメモ리카ードを取り付けると、一定の空き容量ができるまで、本機に保存されている受信した画像が自動的にメモ리카ードに移動されます。

!! ご注意

- 対応していない形式の画像は表示されません。対応している画像形式につきましては、「主な仕様」(▶ P.15-3)を参照してください。

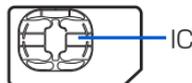
使いこなしチェック!

- 本機およびメモ리카ードのメモリ情報を表示するには (▶ P.13-3)
- 画像の表示順を設定するには (▶ P.3-8)
- メモ리카ードに保存されている画像を確認する (▶ P.7-2)

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードはお客様情報が入ったICカードです。本機は、USIMカードが取り付けられていないと利用できません。



USIM (ユーシム) カード

次の点にご注意ください。USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

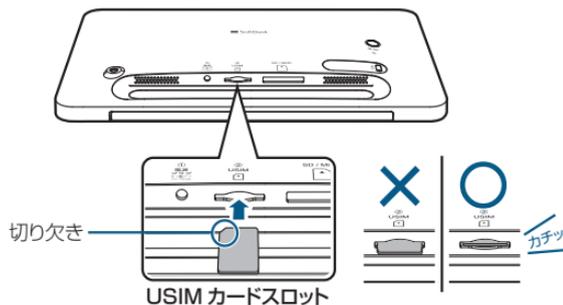
- USIMカードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- 電源を切らずに、USIMカードの取り付けや取り外しを行った場合の動作につきましては、保証いたしません。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。USIMカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

ⓘ ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- USIMカードならびに本機（USIMカード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（▶ P.15-20）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 008HWは専用USIMカードが必要です。
- モジュール専用USIMカードは携帯電話機で使用することはできません。

USIMカードの取り付け／取り外し

USIMカードを取り付ける



- 1 電源を切る (▶ P.1-6)
- 2 本機の底面を正面に向ける
- 3 切り欠き部分の向きに注意して底面のUSIMカードスロットに差し込む
しっかりと奥まで入れてください。

USIMカードを取り外す

- 1 電源を切る (▶ P.1-6)
- 2 本機の底面を正面に向ける
- 3 USIMカードを指で後ろから押して離す
指を離すと、USIMカードがUSIMカードスロットから少し出てきます。
- 4 USIMカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ⓘ ご注意

- 故障などの原因となりますので、電源が入っている状態でUSIMカードを取り外さないでください。